



# マルト便

MARUTO INFORMATION

ホームページが新しくなりました

マルト商事

検索

お客様の笑顔のために...

チャレンジ 

6月号 JUN 2018

<http://www.maruto-shoji.co.jp>



18年産から契約取組をスタートさせる茨城産地様圃場



3年目となる埼玉県の産地様圃場

## 府県産玉葱 11県の契約産地様にお世話になります

5月も最終週となり今年は早くも沖縄・九州・四国で梅雨入りとなっています。(5月31日時点)傾向としては関東以西は平年より早く入梅、梅雨明け。東北は平年並みとの予想のようです。梅雨は玉葱出荷にも影響を与えます。府県産玉葱の収穫時期と重なってしまうため、玉葱に大変重要な圃場での乾燥作業が降雨によって出来ず、品質の不良につながったり、収穫作業が遅れてしまったりと困りごとが多くなります。しかし一方ではこの時期に降雨量が少なくなると夏期の水不足につながってしまいます。全てが例年通りというのがやはり望ましいのですが、ここ数年は予測できない天候状況に頭を悩ますばかりです。関東では6月初旬にも梅雨入りの予想が出ていますが、今年はどうなるのでしょうか。

マルト商事では府県産玉葱の入荷が本格化してきました。に伴い、北海道産玉葱は品質状態良好のまま今期終了を迎えようとしています。出荷者の皆様ありがとうございます。この場をお借りして御礼申し上げます。今年は九州では低温から遅れや小玉の傾向となっておりますが、現状入荷状況は大玉の商品が潤沢に入荷しています。これから中晩生種へと品種が切り替わってきますが、概ね各産地順調に推移しています。

ここ数年玉葱を契約条件にてお取組み頂ける産地様を拡大して参りました。18年産夏期につきましても11県の生産者様・出荷者様にご協力を頂き玉葱を供給して頂く計画となっております。5年前と比べるとお取組みさせて頂く産地様も3倍以上となりました。毎年異なる天候状況の中、如何にリスクを分散させて安定した仕入体制を構築するかということに取り組んできました。今後につきましては、現在供給して頂いております産地様としっかりと会話をさせて頂き、弊社お客様に一層喜んでいただけるよう、仕入体制構築に一層力を入れて参りたいと思います。

余談となりますが、全ての契約玉葱が出揃ったら、玉葱を食べ比べてみようと思います。7月号ではそのご報告をさせて頂こうと思います。お楽しみに♪

# “食”の分野で役立つマーケティング情報

20代半ばに広告代理店に勤めていたころ、女性ファッション誌をじっくりと読む機会が多くありました。男性誌と違い、ファッション、美容、その他小物やインテリアなどすべてのページがカラフルで華やかで忘れられない驚きがありました。

休みの日に夫婦で買い物に出かけると「男性と女性では、買い物の仕方が違うな」と思うことがよくあります。私は、目当ての商品の売場に直行し、素早く買ってさっさと帰ろうとします。しかし、妻の場合は違います。目的があって買い物に出かけたにもかかわらず、「ついでに」と次から次へとまったく違うものまでウィンドウ・ショッピングして歩いていきます。あちこち見て回るうちに、予定外の買い物にすっかり満足してしまい、本来の目的を忘れて帰ってしてしまうことさえあります。

ある研究機関の調査では、冷蔵庫や洗濯機、掃除機など家庭で女性が主体となって使う商品は、女性の購入決定の割合が9割近く、自動車やテレビなど夫も使う商品においても、妻の購入決定の割合が4割から6割を占めるそうです。消費において女性の意見が決め手になることは明らかで、女性の心をつかむことができればビジネスチャンスを広げることにつながると思います。このためには、男性と女性で、「いったい何が違っているのか」を知ることが大切です。

例として「結婚」に対するイメージの違いがあります。男性と女性では「結婚っていいな」と思う瞬間に大きな違いがあるそうです。結婚式場から出てくる新郎新婦を、親族や友人が祝福する「フラワーシャワー」というものがあります。多くの男性は「何がいいのかさっぱりわからない」と言う人が多いのですが、女性がときめいて「結婚したい」と思うのは、まさにこの場面だそうです。

一方、男性が「結婚」に憧れるのは、夫婦仲良く料理を作りながら、子供たちもいてなど幸せな家庭のイメージ。しかし、そんな幸せな家庭といったイメージを見せられた女性はテンションが下がるのだそうです。それは女性が男性よりも「現実主義」で「そうか、結婚したら毎日料理も作らなければいけない」「子供が産まれたら自分の時間もなくなってしまって」とあっという間に現実引き戻されてしまうそうです。

つまり、女性の心を動かすには（女性にモノやサービスを選んでもらうには）「最高に輝いている自分」だけを見せてあげて、可能な限り現実の苦勞を見せないことが大切なのです。次回もこのテーマの続きを考えてみます。



木下康司 きのしたこうじ

1966年生まれ。キノ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役。

デザインとコミュニケーションの力を使い商品やサービスの価値を高めてブランド力を作り出すことに取り組み続けている。

<http://www.kino-company.com>

## 営業課長中村のマルチ便PLUS！ Ver2018

6月のマルチ商事玉葱産地情報&見通しをお届けします！



取扱産地	産地状況 & 今後の見通し
国産	北海道産から府県産地への切替を進めております。6月以降の府県産地はおおむね順調です。九州、四国、関東の中晩生は順調、富山、新潟は小玉傾向。大産地佐賀県産の中晩生が順調とのことなので、玉葱全体の供給量としては少し多くなるのではないかと思います。国産赤玉葱も一部のお客様向けとなりますが、順調に入荷しています。
中国	品質、数量ともに順調に入荷しています。後続産地の山東省は作付面積3割減とのことですが、前半産地から後ろ倒しですれこんでいるため、供給量としては足りるのではないかと思います。
NZ(黄玉) オースト(赤玉)	NZ産黄玉葱、オーストラリア産赤玉葱、品質良好です。NZ黄玉葱は7月末ころまで使用予定、オーストラリア産赤玉葱は9月上旬頃まで使用予定です。

※本記事に関するご要望・改善等ございましたらお気軽にご連絡ください。

お問い合わせはコチラ⇒TEL049-258-5315